

海外化学物質管理法規制シリーズ① (2026年版)

カナダ、メキシコ、ブラジル、オーストラリア、ニュージーランド

岡部 正明 著 博士(工学)、技術士(環境部門、総合技術監理部門)

<ご専門> 化学物質管理/化学物質に関するリスクコミュニケーション/環境リスクマネジメント

<ご経歴>

1983年 旭硝子株式会社入社/2002年 英国レスター大学 MBA
2006年 英国スタッフォードシャー大学大学院環境学修士
2007年 技術士(環境部門)/2008年 技術士(総合技術監理部門)
2009年 横浜国立大学環境情報学府 博士(工学)
~2026年 AGC株式会社 経営企画本部 サステナビリティ推進部

発刊 2026年3月

体裁 B5判 210ページ

定価(税込(消費税10%))

書籍版/PDF(CD-ROM)版 38,500円

書籍版+PDF版セット価格 49,500円

ISBN 書籍版 978-4-86502-301-5

ISBN PDF版 978-4-86502-302-2

★PDF版(CD-ROM)の仕様について【必ず下記ご確認の上お申し込み下さい】

- 本文中のURLに関しましては、執筆参照時の物であり、現在リンク切れになっている場合もございます。予めご承知おきください。
- 本文コピー不可。印刷不可。商品ごとに、ファイルデータへ個別のパスワードを設定
- 購入者様毎にシリアルナンバーを設定。(なお購入者以外の方が不法に利用する事は禁じます)・パスワードはCD-ROMに添付されています。

本書のポイント

本書は、カナダ、メキシコ、ブラジル、オーストラリア、ニュージーランドの化学物質管理制度を俯瞰し、各国の特徴・共通点・相違点を体系的に整理した実務者向けの包括ガイドである。

特にカナダでは、CEPA1999とWHMISを中心に、DSL/NDSLによる既存物質管理、NSN(新規物質届出)、CMP(化学物質管理計画)など強力な規制枠組みを詳細に解説する。2023年の改正により「健全な環境を享受する権利」が明記され、市民参加・透明性を重視した制度進化が進む点にも触れる。一方、メキシコは分散型制度で、保健法・LGEEPA(環境法)・労働安全衛生規則(NOM-018-STPS-2015)など用途別・省庁別の規制体系を紹介する。更に、ブラジルのEU REACH型制度(Lei no0 15.022/24)、オーストラリア AICIS、ニュージーランド HSN法など、GHS導入、ラベル・SDS義務、届出・評価プロセス、罰則・執行体制を横断的に比較し、国際コンプライアンス実務に必要な視点を提供する。

本書を読んで得られること

- 主要5カ国(カナダ・メキシコ・ブラジル・オーストラリア・ニュージーランド)の化学物質管理制度の全体像を体系的に理解できる。
- GHSを基盤としたラベル・SDS要件、届出、インベントリ制度の国際比較ができる。
- 最新改正(CEPA 2023/ブラジル REACH/GHS移行)など、勘所となる法規制動向を把握できる。
- 国際事業に必要なコンプライアンス実務(届出、教育、SDS更新、輸入管理)の具体的な着眼点を掴める。
- 日本制度との違いを踏まえたリスク管理・サプライチェーン対応戦略を構築できる。

1. カナダ

- 1.1 概要
 - 1.1.1 基本法規制の枠組み/1.1.2 新規化学物質届出制
 - 1.1.3 化学物質管理計画(CMP)
 - 1.1.4 労働安全関連規制/1.1.5 最近の動向/1.1.6 まとめ
- 1.2 CEPA 1999 (Canadian Environmental Protection Act)
 - 1.2.1 法の概要/1.2.2 化学物質管理
 - 1.2.3 リスク管理手法/1.2.4 改正の要点(2023年)
 - 1.2.5 国際的意義/1.2.6 まとめ
- 1.3 WHMIS (Workplace Hazardous Materials Information System)
- 1.4 その他の関連制度
 - 1.4.1 NPRI (National Pollutant Release Inventory)
 - 1.4.2 Significant New Activity Notice (SNAc)
- 1.5 ラベル、SDS、分類
 - 1.5.1 ラベル/1.5.2 SDS/1.5.3 分類
 - 1.5.4 GHS/1.5.5 罰則
- 1.6 日本との制度比較

2. メキシコ

- 2.1 概要
 - 2.1.1 主な化学物質関連法令と規制体系
 - 2.1.2 最近の動向/2.1.3 まとめ
- 2.2 保健法(Ley General de Salud)
- 2.3 生態学的平衡および環境保護法(LGEEPA)
- 2.4 労働安全衛生規則(Reglamento Federal de Seguridad y Salud en el Trabajo)
- 2.5 火器・爆発物に関する連邦法(Ley Federal de Armas de Fuego y Explosivos)
- 2.6 ラベル、SDS、分類
 - 2.6.1 ラベル/2.6.2 SDS/2.6.3 分類
 - 2.6.4 GHS/2.6.5 罰則
- 2.7 日本とメキシコの化学物質規制の主な違い

3. ブラジル

- 3.1 ブラジル REACH (Lei no 15.022/24) の概要
 - 3.1.1 対象物質と届出義務/3.1.2 登録情報の内容
 - 3.1.3 唯一代理人制度(OR)
 - 3.1.4 まとめ/3.1.5 最新の動向
- 3.1.6 ブラジル REACH (Lei no 15.022/24)
- 3.2 ラベル、SDS、分類
 - 3.2.1 ラベル/3.2.2 SDS(ブラジルでは「FDS」)
 - 3.2.3 分類/3.2.4 GHS/3.2.5 罰則
- 3.3 日本とブラジルの化学物質規制の主な違い

4. オーストラリア

- 4.1 概要
 - 4.1.1 工業化学品法(Industrial Chemicals Act 2019)
 - 4.1.2 AICIS (Australian Industrial Chemicals Introduction Scheme)
 - 4.1.3 最近の動向/4.1.4 まとめ
 - 4.1.2 工業化学品法(Industrial Chemicals Act 2019)
 - 4.2.1 予備事項/4.2.2 導入者の登録制度

- 4.2.3 化学品の分類と評価/4.2.4 行政主導の評価
- 4.2.5 産業用化学品インベントリ
- 4.2.6 情報提供・報告・機密保持
- 4.2.7 執行/4.2.8 行政運営/4.2.9 国際協定
- 4.2.10 その他
- 4.3 AICIS (Australian Industrial Chemicals Introduction Scheme)
 - 4.3.1 制度概要:AICISの目的・適用範囲・運用主体
 - 4.3.2 法的根拠:Industrial Chemicals Act 2019等
 - 4.3.3 対象となる化学物質の範囲(定義・除外事項)
 - 4.3.4 導入者(Introducer)登録要件と手続き
 - 4.3.5 カテゴリーごとの特徴と手続き
 - 4.3.6 登録・届出の具体的要件(SIR、pre-introduction reports等)
 - 4.3.7 AIIC (Australian Inventory of Industrial Chemicals)の構造と検索方法
 - 4.3.8 分類・表示制度(GHS、SDS、ACCCやSafe Work Australiaとの関係)
 - 4.3.9 企業に求められる義務(年次宣誓、記録保存、コンプライアンス)
 - 4.3.10 輸入・製造に関する手続きの流れ(フローチャート)
 - 4.3.11 最近の法改正・動向(2023-2025年の更新、PFAS対応、SIR最適化等)
 - 4.3.12 PFAS対応と特定物質への対応(522 PFAS情報提供要求等)
 - 4.3.13 国際比較(EU REACH、米国 TSCA等との相違点)
 - 4.3.14 企業対応の実務(輸出者・サプライヤー向けチェックリスト)
 - 4.3.15 罰則、違反事例と行政対応(監査・是正命令)
 - 4.3.16 情報公開・CBI(機密情報)管理
 - 4.3.17 SDS・ラベリングの実務(SDS作成基準、ACCCとの連携)
 - 4.3.18 AIICへの物質追加・評価プロセス(評価証明書とインベントリ収載)
 - 4.3.19 制度の構造・手続きの流れ(図表による整理)
 - 4.3.20 おわりに:AICIS制度の今後と企業への示唆
- 4.4 ラベル、SDS、分類
 - 4.4.1 ラベル要件/4.4.2 SDS/4.4.3 化学品分類制度
 - 4.4.4 GHS/4.4.5 罰則
- 4.5 日本とオーストラリアの化学物質規制の主な違い

5. ニュージーランド

- 5.1 概要
 - 5.1.1 HSN法(Hazardous Substances and New Organisms Act 1996)
 - 5.1.2 HSW法(Health and Safety at Work Act 2015)
 - 5.1.3 最近の動向/5.1.4 まとめ
- 5.2 HSN法(Hazardous Substances and New Organisms Act 1996)
 - 5.2.1 基本情報/5.2.2 危険物質の定義と例
 - 5.2.3 新規生物の管理/5.2.4 承認と分類制度
 - 5.2.5 法的枠組みと特徴/5.2.6 国際的整合性
 - 5.2.7 実務上の重要性
 - 5.2.8 補足 横断的・実務的観点からの詳細解説
- 5.3 HSW法(Health and Safety at Work Act 2015)
 - 5.3.1 制定背景/5.3.2 基本原則/5.3.3 主な役割と義務
 - 5.3.4 適用範囲/5.3.5 違反と罰則/5.3.6 実務上の重要性
- 5.4 ラベル、SDS、分類
 - 5.4.1 ラベル/5.4.2 SDS/5.4.3 分類(Classification)
 - 5.4.4 GHS/5.4.5 罰則
- 5.5 日本とニュージーランドの化学物質規制の主な違い

FAX: 03-5740-8766、または、→ <https://johokiko.co.jp/publishing/BA260302.php>

※FAX番号はくれぐれもお間違えの無い様お願い致します。

★書籍申込書

(書籍申込み要領)

★右記記入の上、FAXでお申込み、もしくは、<https://johokiko.co.jp/>の申込みフォームから承ります。

◎お申込書を確認次第、書籍、請求書、納品書および振込要領をお送りいたします。(送料は弊社負担)

◎未発刊の書籍をお申込みの場合、発刊時に弊社より書籍、請求書、納品書および振込要領をご送付いたします

◎お支払いは請求日翌月末日までに、銀行振込にてお願いいたします。原則として領収証の発行はいたしません。

◎振り込み手数料はご負担ください。

書籍名【BA260302】 海外化学物質管理法規制シリーズ①	※媒体を必ず選択下さい	<input type="checkbox"/> 書籍版 <input type="checkbox"/> PDF版(CD-ROM) <input type="checkbox"/> 書籍版+PDF版(CD-ROM)	冊数 ____ 冊 ※記入の無い場合は1冊
会社名			
所属部課・役職等			
申込者氏名	TEL	FAX	
E-MAIL	上司役職・氏名		
住所〒			
備考			
ご案内をご希望の場合は今後の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可) <input type="checkbox"/> e-mail <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送			

ご連絡頂いた、個人情報は弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先 policy@johokiko.co.jp